

**業務効率化に向けた民間企業の取り組みを後押しする
ドローン活用推進事業民間支援型の公募を開始します！**

千葉市では、ドローン関連産業の振興等を目的に、行政や民間事業者の業務におけるドローンの活用を促進するため、ドローン活用推進事業を実施しています。

このたび、民間事業者における業務効率化等に資するドローンを活用した事業への支援を行うため、事業者の公募を本日11月5日（火）から開始しますので、お知らせします。

1 公募概要

(1) 対象事業

人手不足や施設等の老朽化等の課題に対し、新たにドローンを活用することにより業務効率化や省力化等が見込める事業

※ドローン関連事業者との共同提案を必須とします。

(2) 事業実施期間

提案採択後、補助金交付決定の日から原則として令和7年2月末日まで

(3) 補助額

補助対象経費の2/3（上限700,000円）

(4) 採択件数

1件程度（ただし、予算の範囲内）

(5) 市ホームページ

【URL】 https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/miraitoshi/tokku/2024_drone_katsuyou_minkana.html



2 応募資格

市内に本社または事業所を置く企業等

（連携するドローン関連事業者については所在地の制限はありません）

3 スケジュール

令和6年11月	5日（火）	公募開始
	11日（月）	質問書の受付期限
	20日（水）	参加資格申込の受付期限
	27日（水）	企画提案書等の受付期限
12月上旬		プレゼンテーション審査
	中旬	審査結果通知

＜参考＞過年度に実施した主な業務について

1 ドローンを活用した送電線および鉄塔の点検（令和5年度）

（1）業務概要

JFEスチール株式会社で保有する送電線および鉄塔について、ドローンに搭載したカメラで撮影・点検し劣化状況を確認することで、点検の効率性やコスト削減効果を検証する。

（2）得られた効果

ドローンの活用により地上からでは目視できない部位および鮮明さで点検可能ということが分かり、送電系統設備の効果的な保全計画の立案・実行に役立つことから、本格導入を決定し現在運用している。



令和5年度事業のイメージ
（他の場所の写真）

2 モノレール軌道桁の点検（令和4年度）

（1）業務概要

千葉都市モノレール株式会社が保有するモノレール車両基地の軌道桁の点検について、ドローンを活用することで、これまで目が届きにくかった部位の点検を行うほか、省人化や業務効率化等の検証を行う。

（2）得られた効果

ドローンの活用により、軌道桁上部の点検路から目視確認が困難であった部位が、近接目視点検できるようになり、動画撮影により、従来よりも取得できる情報量が増え、詳細に点検できることがわかった。一方、外注では災害時等の臨時点検への対応が難しいため、令和5年度に千葉市無人航空機操縦者技能証明取得支援事業を活用し、自社で操縦ライセンスを取得し、令和6年度からはドローンを活用した点検を内製化し行う予定。



令和4年度事業の様子